

国民体育大会成年種別における福井県代表選手の選考方法について

福井県バドミントン協会強化部

国民体育大会の成年種別(成年男子・成年女子)における本県代表選手の選考については、以下の手順に則ることとする。

1 日本ランキング上位者の予選会免除

(1) 毎年3月末時点での日本ランキング単複16位以内の選手については、本人に国体出場意思があれば予選会を免除し、本県代表選手に内定する。

(2) 予選会免除選手の内定数により、以下のように代表選手を選考する。

・ 4名以上内定の場合 ⇒ 選考会を開催しない。

日本ランキング順に3名を選考し、1名を予備登録選手とする。

ランキング同位の場合は単の上位者を優先する。

3・4枠目が複の同一ペアとなった場合は、強化部において選考する。

・ 3名内定の場合 ⇒ 選考会を開催しない。

・ 2名内定の場合 ⇒ 単による選考会を実施し、1名を選考する。

・ 1名内定の場合 ⇒ 単複とも選考会を実施し、それぞれ1名を選考する。

複の1名は強化部において選考する。

2 国体選考会による選手選考について

(1) 予選会免除者が3名に満たない場合は、5月または6月に国体選手選考会を実施する。

選考会は、4月末をめぐりに実施要項を公表し、本県代表として国体への出場意思があり、本県からの参加資格を有する者がエントリーできる。

(2) 選考会による選出選手数ごとの選考方法は以下のとおりとする。

・ 3名選考の場合 ⇒ 単複それぞれの優勝者を内定する。

単複優勝者がある場合、単の準優勝者を内定する。

・ 2名選考の場合 ⇒ 単優勝者および複優勝ペアの一方を強化部において選考し、内定する。

単複優勝者がある場合、複優勝ペアを内定する。

・ 1名選考の場合 ⇒ 単優勝者を内定する。

3 予備登録選手の選考について

(1) 国体代表選手の突発的な事故等による出場辞退に備え、予備登録選手1名を選考し、国体(北信越国体を含む)に帯同させる。

(2) 予備登録選手の選考については、代表選手の構成、国体参加申込の時期等を踏まえ、候補となる者の予選会成績、直近の公式戦結果等を勘案し、協会強化部において選考する。

この選考方法は第77回(令和4年度)とちぎ国体より採用する